

株主の皆さまへ

2018年3月期

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日



株式会社ピーシーデポコーポレーション

証券コード：7618



株主の皆さまへ

2018年3月期 決算のご報告

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年3月期決算概況について

当社グループは販売、修理、インターネットを全てワンストップでサポートする「スマートライフパートナー化」を継続して推進いたしました。

店頭販売において、パソコン買い替え時のデータ移行サービス、出張による設定サービス、また、スマートフォンは電話帳移行サービスや格安SIMのサポートをセットにした販売等、メンバーシップサービスにおいてトータルのニーズ活性化と提供に引き続き取り組みました。

2018年3月期トピックスとして、9月にiPhone新製品の発売に合わせ、当社新商品として、Apple社Macとプレミアムサービス(月額会員制保守サービス)をセットにしたValue Packを発売。同じくWindowsPC版のValue Packも発売しております。これらの商品は、オールインワン商品であり、パソコン本体とそのサービスだけでなく、プレミアムメンバーとしてメンバーメリットを享受できる、既存メンバーにも好評を得ている商品です。またワイヤレスプリンタやAppleTV、ネットワークストレージ等のネットワーク機器などをメンバー専用のメンバーシップサービス ハードウェアソリューションプラン(月額会員制ハードウェア一体型保守サービス)として提供いたしております。プレミアムサービスメンバーに対しては、引き続き優先対応を行っており、プレミアムサービスにメンバー専用機器、物損保証、回線などを合わせた商品の提供など、「お困りごと」の解決を最優先とし、スマートITライフのサポートを継続いたしました。また、他

社でご購入されたパソコンやスマートフォンなどの機器はもとより、現在お使いのインターネットの不具合なども含めた、お客様のお困りごとの無料相談を通して、固定客増加に努めました。

以上の結果、当社グループ売上高は435億90百万円(前年比6.1%減)、営業利益は29億81百万円(同12.4%減)、経常利益は30億79百万円(同11.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は19億58百万円(同13.7%減)となりました。

今後の見通しについて

我が国の景気は緩やかな回復基調が続くと想定されております。しかしながら世界経済の状況や為替など不透明な要素がございます。

そういった状況下、パソコン、スマートフォン、タブレットをはじめとしたIoT環境は、確実に進化、成長していくと予想されます。一方、顧客の需要は、生活環境に沿ってスマートデバイスを便利に使う、ご自身の生活価値を見出す使用方法など、生活に密着したソリューション需要が増加すると思われます。

当社グループは、プレミアムサービスメンバーを中心に、サービス提供を強化いたします。デバイス・ネットワーク・コンテンツに加え、豊富な技術・知識・経験を有するスタッフの“FACE to FACEのコミュニケーション”を通し、メンバーと繋がりのある皆様の、より生活に密着した未来への価値創造を図ります。特に若い世代のSTEM教育など、学び方に貢献するソリューション、世代を超えたコミュニケーションを図ることのできる価値など、価格や物以外の価値創造をするソリューション等、今後の生活の豊かさを提供できるよ

う努めてまいります。

当社のCSRは、地域の皆様の「年齢・性別・所得・教育・居住地域等により発生する情報社会における格差(デジタルデバイド)を、店舗を通して解消すること」を基本方針としております。そのCSRの方針のもと、永続的事業継続の基礎固めを目的にグループ全社を挙げ、働き方、学び方、生産性、社会貢献等の幅の広い再教育を開始しております。会社や職場の様々な制度整備等を通し、スタッフが自分自身の生活の“Design”を描き、社会、会社、個人の今後の在り方を見据えることのできる会社運営を推進いたします。

店舗展開においては、メンバーシップサービスの充実、心地よさや温もり、楽しさなどの空間ベネフィットを追求し、インターネットデバイスの多様化に対応。あわせてFACE to FACEのコミュニケーションによるメンバー価値創造に努めてまいります。そして、よりメンバーシップサービスに重点を置いた業態「ピーシーデポスマートライフ店」へ改装を継続いたします。「ピーシーデポスマートライフ店」並びに「PC DEPOTパソコンクリニック」の新規出店に関しては、状況を踏まえ柔軟に対応してまいります。

インターネット関連事業においては、インターネットサービス・プロバイダー事業の活性化に加え、引き続きPC DEPOTグループが提供するプレミアムメンバーサービス関連のバックアップ体制やサービス体制において、グループ企業内で連携をさらに高め、事業の安定化を継続いたします。

以上から、店舗運営、スタッフ再教育、品質・ガバナンスを強化し、一人一人のお客様、メンバー様にFACE to FACEのコミュニケーションを通した対応を強化することによって、メンバーと繋がる皆様の未来への価値創出を目的にしたサービス対応強化を図ります。上記の方針から、当該年度においては大幅なセールや特売などの販売促進施策を一時的に縮小することによる宣伝広告の減少、人材への投資である再教育の推進、長期育成を目的とした人材の確保、メンバーの皆様のご協力のもと実施する店舗休日の増加や営業時間短縮など、実施および継続拡大を予定しております。「量と効率による成長」から「質の高い価値生産と生産性向上による成長」、

これまでの『困ったを解決』というレベルから『メンバー様の未来を任せていただく』、計画的提案・計画的創造へ比重転換を推進してまいります。

2019年3月期の通期連結業績見通しは、売上高430億円(前年比1.4%減)、営業利益24億円(同19.5%減)、経常利益25億円(同18.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益16億50百万円(同15.8%減)を計画しております。また、当社グループは、中期目標として売上高経常利益率10%、ROE15%以上を掲げ、企業価値向上を図ってまいります。

当社の持続的成長ならびに永续性を担保する基本的な考え方について

すべてのステークホルダーの皆様にとって、共通の“倫理観・道徳観を備えた持続性を持った社会的存在意義”のある会社として当社が存在でき、将来展望を描けるよう持続可能な経営をデザインしてまいります。

以下の価値創造と課題に関し、それらのアプローチと推進について、考えを申し上げます。まず前提として、当社のアプローチすべき成長分野を産業構造の枠組みのみと捉えず、企業姿勢、社員の倫理観、社会の受容度などあらゆる角度から考え、当社の取り得る手段でアプローチするという行動まで含めて総合的に整理し、5つの価値観と決めました。

1. 社会性・社会貢献、2. 環境、3. 働き方・学び方、4. 楽しさなど人間発信の新たな価値創造、5. 企業統制・運営統制

それぞれの課題と展開への多様な視点から、確たる当社理念の「軸」に向かい、今後、目標を設定し組み立ててまいります。

今後も、量から質へ、物の豊かさから心の豊かさへ、現在価値から将来価値創造へ、シフトしてまいります。引き続き、ステークホルダーの皆様と相互発信、コミュニケーションを深め、当社の持続的な成長を目指してまいります。何卒、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

詳細は、当社ホームページに5月25日掲載の「ステークホルダーの皆様」をご高覧ください。

代表取締役社長

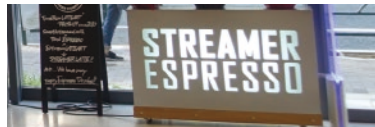
野島 隆久

PC DEPOT SMART LIFE STORE ピーシーデポスマートライフ店ご紹介（六本木店イメージ）

COFFEE STREAMER ESPRESSO

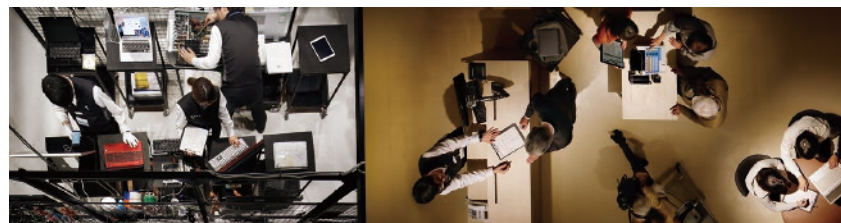


六本木店内には、クラフトコーヒーの
パイオニア STREAMER COFFEE
COMPANY が手がけるコーヒーショップ
「STREAMER ESPRESSO」があり、店
内にて本格的なコーヒーが楽しめます。



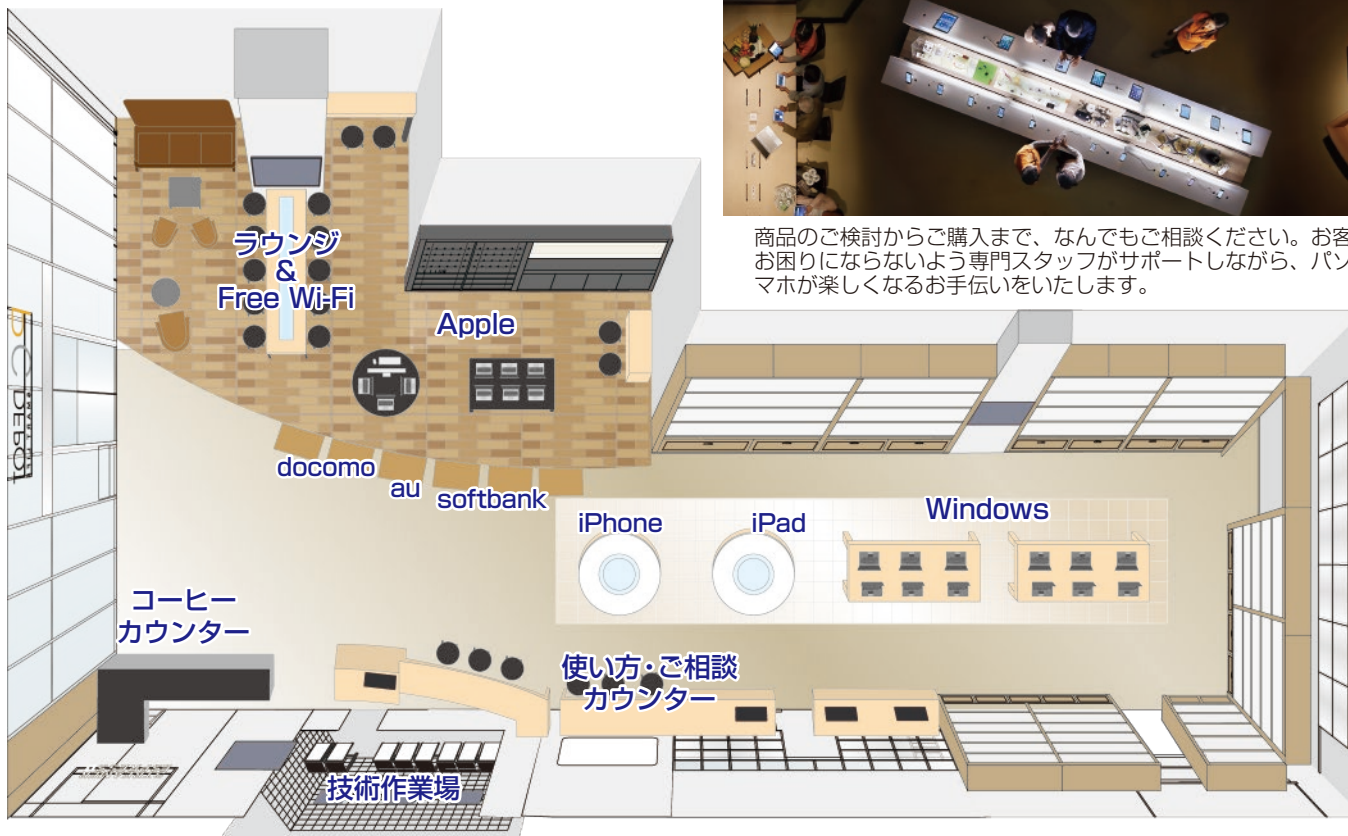
よその店舗で
購入されたもの
歓迎

修理・診断



専門のエンジニア、アドバイザーが常駐しています。パソコン・スマホトラブル、プリンタトラブル、データの消失など、よそのお店で購入したもの・保証中も保証外でも遠慮なくなんでもご相談ください。

●写真はイメージです。実際の店舗の設備・商品とは異なります。



使い方・お困りごと相談

よその店舗で購入したもの
ご相談ください



今ご利用中のよそのお店や通販でご購入の機器
またご利用中のご自宅のインターネットの不調
など、お困りごとはなん
でもご相談ください。誰にも聞くことができな
りごとを、様々なサービスをご用意し、解決する
ようお手伝いいたします。

ご購入・ご相談



商品のご検討からご購入まで、なんでもご相談ください。お客様が今後
お困りにならないよう専門スタッフがサポートしながら、パソコンやス
マホが楽しくなるお手伝いをいたします。

お困りごと出張サポート



お使いのパソコンやインターネット、お困りご
とはご相談ください。よそのお店で購入した
もの、なんでも相談してください。お問い合わせ
せはお電話で。

Membership サービス 会員制月額 保守サービス



パソコン・スマホ・インターネットなど、今お使いのものを
全体的にサポートします。いつ、どこで買ったものでも、
Windows でも、Mac でも、スマホでも複数台丸ごとサポ
ートする当社オリジナルサービス「プレミアムサービス」。店舗・
コールセンター・出張などエンジニア・アドバイザーが
Member 皆様と永くお付き合いいただけるよう努めます。

専門のスタッフが メンバー様をサポートします。

店長

店舗全体の
マネージメントを担当。
店舗の品質を向上させ、
皆様が安心して
ご利用いただける
店舗にしていきます。

技術スタッフ

パソコンやスマホの
設定・修理を担当。
デジタル機器で
お困り事があったら、
なんでも相談ください。

販売スタッフ

商品に詳しく、
皆様のお買い物の
お手伝いを
担当します。

スマートライフ パートナー

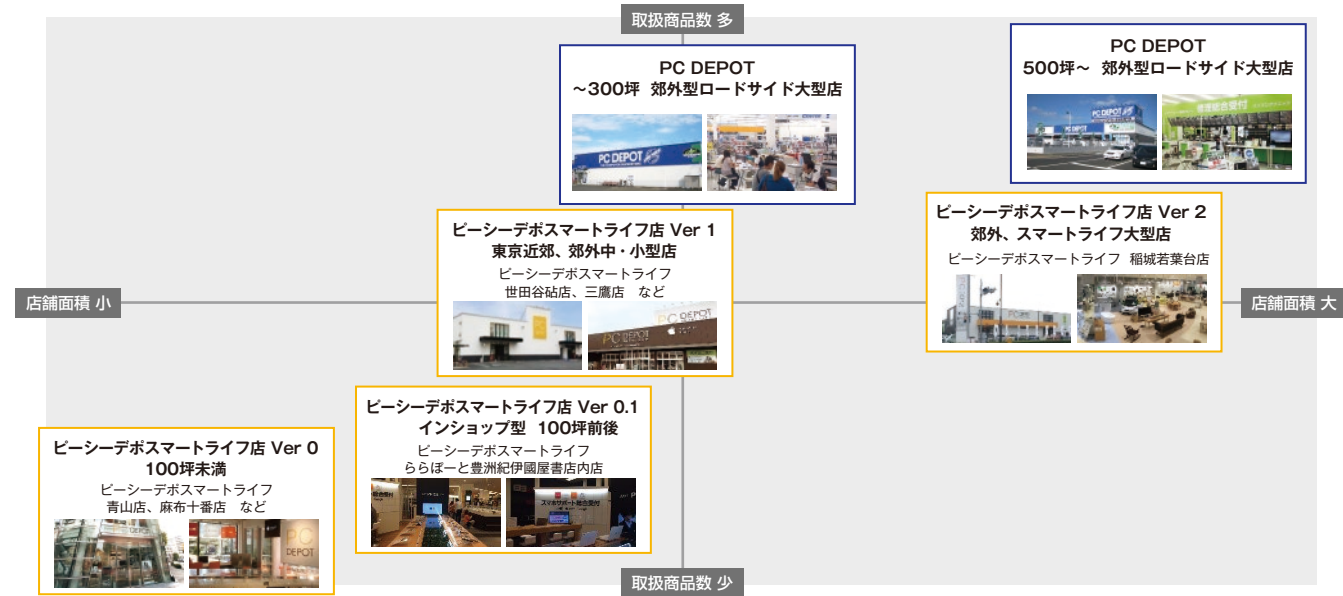
インターネットや
ご自宅での使用環境
など、総合的な
ご相談を担当します。

オペレーション スタッフ

受付やお会計、
お待ちの間のご案内
等を担当します。

店舗展開

店舗形態 (PC DEPOT・ピーシーデポスマートライフ店)



店舗展開 (2018年3月31日時点)

	店舗形態	直営店舗	子会社運営	FC運営	合 計
 PC DEPOT	郊外型大型店舗	16店舗	12店舗	3店舗	31店舗
 ピーシーデポ スマートライフ店	首都圏展開 中小型店舗	39店舗	1店舗	—	40店舗
 PC DEPOT パソコンクリニック	インショップ型 パソコンクリニックカウンター	53店舗	5店舗	—	58店舗

※ リノベーション予定 (2018年6月)

-  PC DEPOT横須賀店 →  ピーシーデポスマートライフ横須賀店
-  PC DEPOT青梅店 →  ピーシーデポスマートライフ青梅店

総店舗数 129 店

新店舗の紹介



ピーシーデポスマートライフ
多摩ニュータウン店
(2017年6月10日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
越谷店
(2017年6月17日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
六本木店
(2017年7月21日 新規開店)





ピーシーデポスマートライフ
幕張インター店
(2017年9月9日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
小山店
(2017年9月16日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
長野店
(2017年9月23日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
所沢店
(2017年9月30日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
狭山店
(2018年3月2日 改装開店)





ピーシーデポスマートライフ
坂戸店
(2018年3月16日 改装開店)



財務諸表(要約)

連結貸借対照表

	2017年3月期	2018年3月期	増減額
(単位：百万円)	2017年3月31日現在	2018年3月31日現在	
資産の部			
流動資産	26,123	26,251	128
固定資産	9,506	8,801	△704
資産合計	35,629	35,053	△575
負債の部			
流動負債	6,786	6,279	△506
固定負債	5,830	5,523	△307
負債合計	12,617	11,803	△814
純資産合計	23,011	23,250	238
負債純資産合計	35,629	35,053	△575

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

【資産の部】サービス一体型商品販売減少により、売掛金の回収が進み、減少しました。9月22日よりメンバーサービス一体型商品の一斉発売により売掛金は増加傾向に転じております。

【負債の部】商品保証に関する引当金の見直しを行ったため、減少いたしました。

連結損益計算書

	2017年3月期	2018年3月期	増減率
(単位：百万円、%)	自2016年4月1日 至2017年3月31日	自2017年4月1日 至2018年3月31日	
売上高	46,417	43,590	△6.1
売上総利益	21,249	20,044	△5.7
販売費及び一般管理費	17,846	17,062	△4.4
営業利益	3,402	2,981	△12.4
経常利益	3,467	3,079	△11.2
税金等調整前当期純利益	3,322	2,929	△11.8
親会社株主に帰属する当期純利益	2,269	1,958	△13.7

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨て、比率は小数点第二位を四捨五入して表示しております。

【売上高】ソリューションサービス売上高は、上期はサービス一体型商品の販売を取りやめていたため前年を下回りましたが、9月22日よりメンバーサービス一体型商品の一斉発売開始により下期は増加傾向となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

	2017年3月期	2018年3月期	増減額
(単位：百万円)	自2016年4月1日 至2017年3月31日	自2017年4月1日 至2018年3月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,292	5,045	752
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,090	△297	793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△229	△1,876	△1,646
現金及び現金同等物の期末残高	7,726	10,597	2,871

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】売上債権の減少、税金等調整前当期純利益、減価償却費の増加等により増加いたしました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】有形固定資産の取得による支出等により減少いたしました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】配当金の支払い、自己株式の取得による支出により減少いたしました。

商品別売上高

	2017年3月期	2018年3月期	増減率
(単位：百万円、%)	自2016年4月1日 至2017年3月31日	自2017年4月1日 至2018年3月31日	
パソコン本体等	5,743	4,979	△13.3
周辺機器	5,142	4,411	△14.2
アクセサリ・サブライ	2,122	2,127	0.2
ソフト	521	561	7.8
中古品・その他	6,569	5,639	△14.1
商品売上高計	20,099	17,720	△11.8
ロイヤリティ他収入	75	62	△17.6
ソリューションサービス売上高	24,984	24,566	△1.7
パソコン等販売事業計	45,159	42,349	△6.2
インターネット関連事業計	1,258	1,241	△1.3
合計	46,417	43,590	△6.1

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨て、比率は小数点第二位を四捨五入して表示しております。

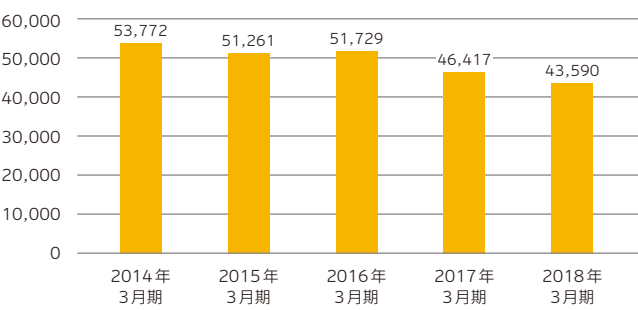
【ソリューションサービス売上高】

9月22日よりメンバーサービス一体型商品の販売を開始したため、増加傾向で推移いたしました。（サービス商品のため、サービスと併せて利用いただく機器の販売区分はソリューションサービス売上高に計上しております。）

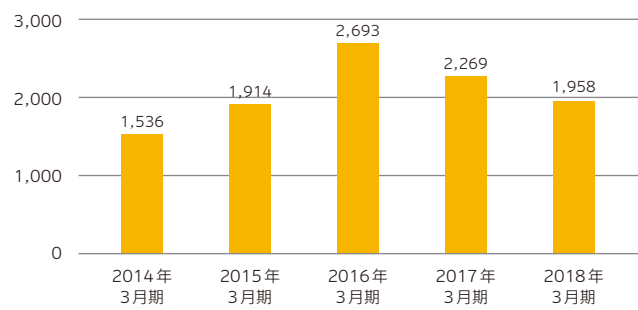
財務ハイライト

※ 2017年5月31日に過年度の決算を訂正しております。詳細は当社HPをご覧ください。

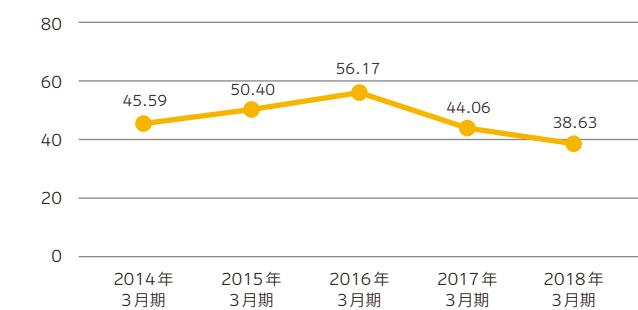
売上高 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



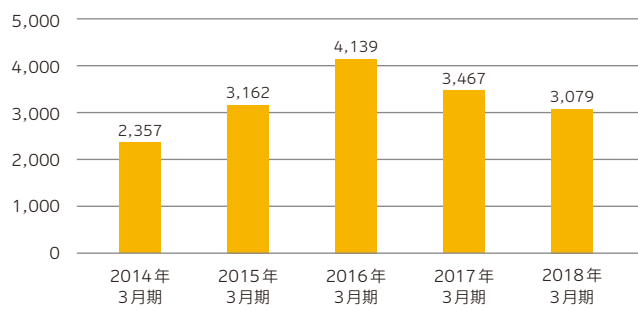
1株当たり当期純利益 (単位：円)



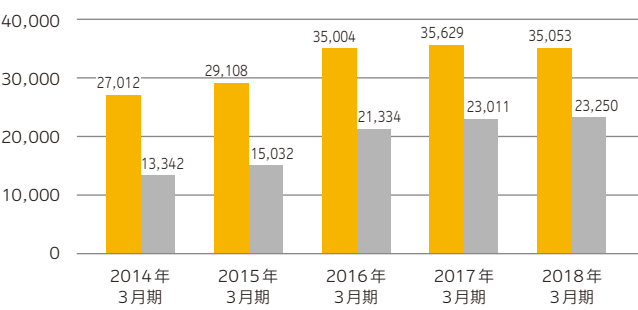
※当社普通株式を2015年1月に1対1.5株の分割、2016年10月に1対1.2株の分割を行っております。

上記の数値は各分割が直前期の期初に行われたと仮定し、算定しております。

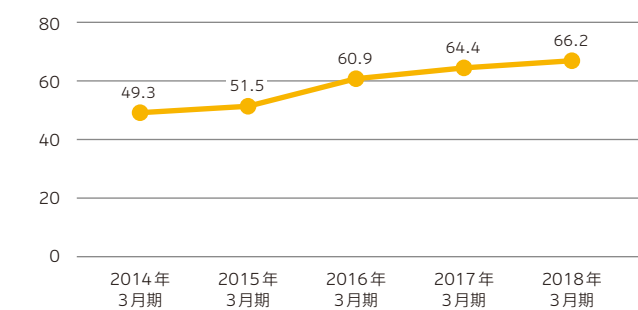
経常利益 (単位：百万円)



総資産／純資産 (単位：百万円)



自己資本比率 (単位：%)

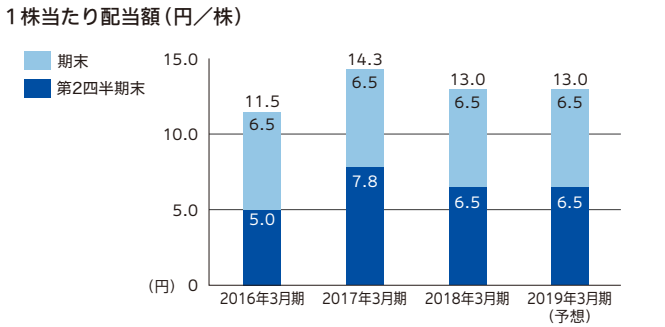


株式の状況

配当実績

当社は財務体質の強化と内部留保の充実を考慮し、連結配当性向30%程度を目安に長期にわたり、安定した配当による利益還元を継続を基本方針としております。

2018年3月期は、1株当たり第2四半期末配当金6.5円、期末配当金6.5円とさせていただきます。



株主優待券

毎年3月31日現在の株主名簿に登録された、100株以上ご所有の株主様に対して、当社にて使用できる株主優待券を年1回、以下の基準により贈呈させていただきます。

本株主優待券は、PC DEPOT 各店、ピーシーデポスマートライフ店各店、PC DEPOT パソコンクリニック各店、PC DEPOT インターネットショップ、トータルサービスコールセンターにてご利用いただけます。ご利用方法の詳細は、株主優待券に同封の案内状をご覧ください。

所有株式数	A 買物優待	B 技術サービス優待
100株以上	1,000円相当	2,000円相当
400株以上	2,000円相当	4,000円相当
1,000株以上	3,000円相当	6,000円相当
5,000株以上	10,000円相当	20,000円相当
10,000株以上	20,000円相当	40,000円相当
40,000株以上	50,000円相当	100,000円相当
100,000株以上	70,000円相当	140,000円相当

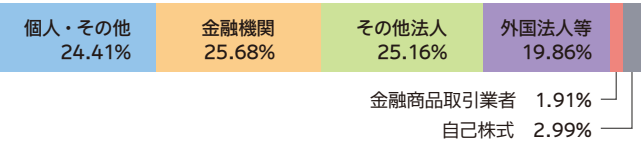
株式の状況

発行可能株式総数	160,200,000株
発行済株式総数	52,622,400株
株主数	6,256名

大株主

株主名	持株数(株)	議決権比率
ティーエヌホールディングス株式会社	10,800,000	21.20%
野島 隆久	5,058,960	9.93%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,350,900	8.54%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,661,800	5.22%
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	2,026,400	3.97%
株式会社光通信	1,933,100	3.79%
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	1,665,360	3.27%
株式会社ピーシーデポコーポレーション	1,573,125	—
MSCO CUSTOMER SECURITIES	1,432,695	2.81%
株式会社みずほ銀行	1,418,400	2.78%

所有者別分布状況



お買い物に
(Aとして利用)

PC DEPOT
ピーシーデポスマートライフ店

または

インターネットショップ※

修理・点検に
(Bとして利用)

PC DEPOT
ピーシーデポスマートライフ店

または

PC DEPOT
パソコンクリニック

プレミアムサービス
のお支払に※
(Bとして利用)

トータルサービスコールセンター※

※ご利用時は株主優待券を弊社にご郵送ください。

会社概要／株主メモ

会社概要

商号	株式会社ピーシーデポコーポレーション
事業内容	インターネットデバイス・ネットワーク総合専門店のPC DEPOT、ピーシーデポスマートライフ店およびパソコン修理・技術サービスを提供するPC DEPOT パソコンクリニックの直営・FC本部の経営
本社所在地	〒222-0033 横浜市港北区新横浜三丁目1番地9 TEL 045-472-7795(代表)
会社設立	1994年8月
株式上場日	1999年10月
資本金	47億3,761万円
社員数	800名(連結)
連結対象子会社	株式会社イージェーワークス 株式会社ピーシーデポストアーズ

役員一覧

代表取締役社長	野島 隆久	社外取締役	福田 峰夫
専務取締役	齋藤 秀樹	社外取締役	福田 秀敬
取締役	島野 孝之	社外取締役	増田由美子
取締役	田中 伸幸	常勤監査役	鈴木 功二
取締役	篠崎 和也	社外監査役	山本 和夫
取締役	松尾 裕子	社外監査役	西村 将樹
取締役	和田 倫幸	社外監査役	野口 誉成

IRサイトのご案内

ステークホルダーの皆様へ社長からの書簡を掲載しております。ぜひ、お読みください。

https://www.pcdepot.co.jp/co_ir/

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領 株主確定日	9月30日または3月31日 同日以外は取締役会決議により基準日を決定いたします。
公告の方法	電子公告により行います。(https://www.pcdepot.co.jp) 事故やその他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人・ 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(フリーダイヤル)
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(フリーダイヤル)

インフォメーション

住所変更、配当金の振込方法、単元未満株式の買取等のお申し出先
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

特別口座に登録された株式に関しての各種お手続きは、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。

「トップQ&A」では、毎月社長より当社の戦略や事業についてお答えしております。

「ピーシーデポIRメール配信」IRサイトより登録受付しております
ご登録いただいた皆様に、当社IRに関する新着情報をEメールでお知らせいたします。ご登録は無料。



www.pcdepot.co.jp

株式会社 ピーシーデポコーポレーション

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-1-9 アリーナタワー7階

TEL 045-472-7795 FAX 045-472-7089

